




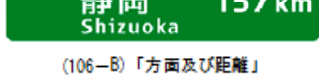













## 高速道路の案内標識と表示内容

平成28年5月24日  
東日本高速道路株式会社

## 高速道路の案内標識と表示内容

道路上の位置		表示する内容	案内標識と表示内容の例
入口案内	一般道路	路線名、インターチェンジ名称、番号、方向 など	 <p style="text-align: center;">1,500 × 1,500 入口の方向 (103-Aの変形)</p>  <p style="text-align: center;">1,500 × 1,500 「入口の方向」の予告 (103-Aの変形)</p>  <p style="text-align: center;">1,500 × 1,500 入口の予告 (104の変形)</p>
経路案内	単路部	次のインターチェンジ名称、番号 その次のインターチェンジ名称、番号、遠方地名、距離	<p>インターチェンジ から高速道路に流入した地点 (ジャンクションを通過した地点にも設置)</p>    <p style="text-align: center;">(106-B) 「方面及び距離」</p>
	JCT部 付近	ジャンクション名称、番号、ジャンクションまでの距離、路線名、方向、目標地名	<p style="text-align: center;">2km 手前</p>  <p style="text-align: center;">1km 手前</p>   <p style="text-align: center;">分岐部</p>  <p style="text-align: center;">2.50×5.00      0.70×3.50      2.50×3.80</p>
出口案内	出口付近	インターチェンジ名称、番号、出口までの距離、出口から行ける地名及び接続道路	<p style="text-align: center;">2km 手前</p>  <p style="text-align: center;">1km 手前</p>  <p style="text-align: center;">2,650 × 4,600 方面及び出口の予告 (110-A)</p> <p style="text-align: center;">分岐部</p>  <p style="text-align: center;">1,900 × 2,400 出口 (113-A)</p>
休憩施設		休憩施設名称、休憩施設までの距離、施設の内容	<p style="text-align: center;">3km 手前</p>   <p style="text-align: center;">1km 手前</p>  <p style="text-align: center;">2,150 × 3,500 「サービスエリア」 (116-A)</p> <p style="text-align: center;">分岐部</p>  <p style="text-align: center;">2,250 × 900 駐車場所 (117-B)</p>

# 高速道路の出口案内標識の体系（東名高速道路（下り）横浜青葉インターチェンジの例）

## 出口案内標識

- ・ 出口案内標識は、インターチェンジに近づいた運転者に対して、インターチェンジ番号、インターチェンジ名称、行先地名、接続道路などを案内する。
- ・ インターチェンジ番号は、外国人の利便性向上などを目的として表示している。
- ・ 運転者が行動する場合、インターチェンジ名称が当面の目標となり、自分が向かっているインターチェンジ名称が分かるようにしてほしいという要望が強いため、インターチェンジ名称の連続性を重視したものとなっている。一連の表示によりインターチェンジ番号及びインターチェンジ名称は、合計6回表示される。

### ●本線分岐部

- ・ 「出口」の文字と  
I C番号、I C名称を表示

### ●行動点

- ・ 「出口」の文字と  
I C番号、I C名称、行先地名、接続道路を表示

### ●500m 手前、1km 手前予告

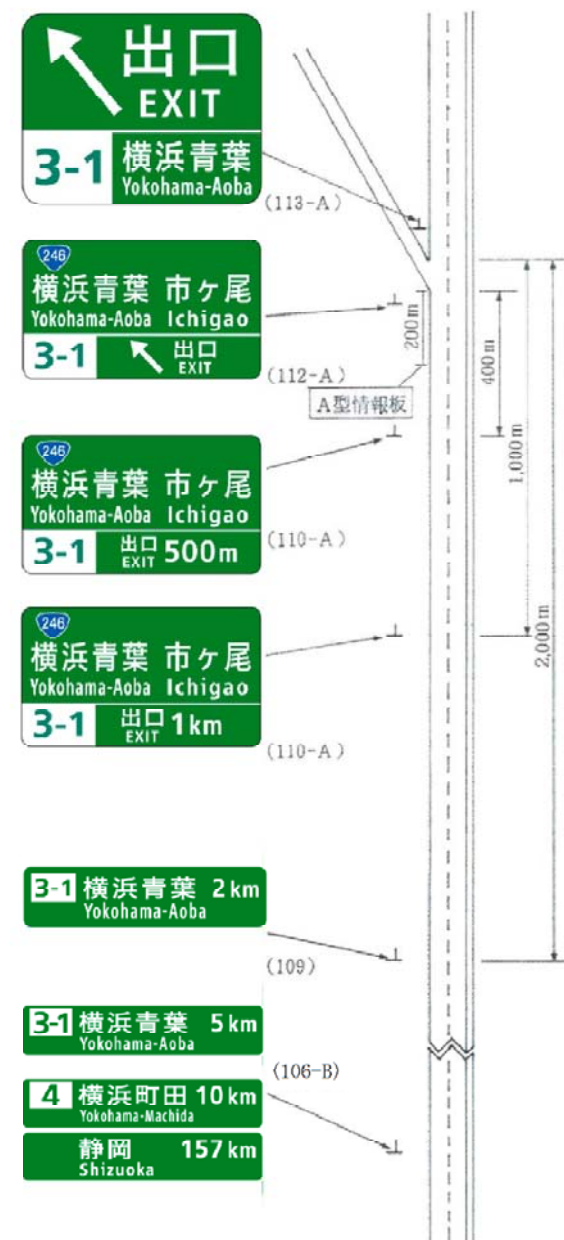
- ・ 「出口」及び出口までの距離と  
I C番号、I C名称、行先地名、接続道路を表示

### ●2km 手前予告

- ・ I C番号、I C名称、距離を表示

### ●I Cから高速道路に流入した地点

- （東名川崎I Cから静岡方面に流入した地点）
- ・ 次のI C、さらにその次のI C各々のI C名称、距離を表示
- ・ 最下段に遠方の大都市の名称とその中心点までの距離を表示

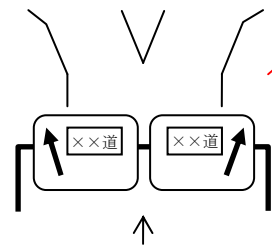


# 高速道路のジャンクション案内標識の体系（関越道（上り）鶴ヶ島ジャンクションの例）

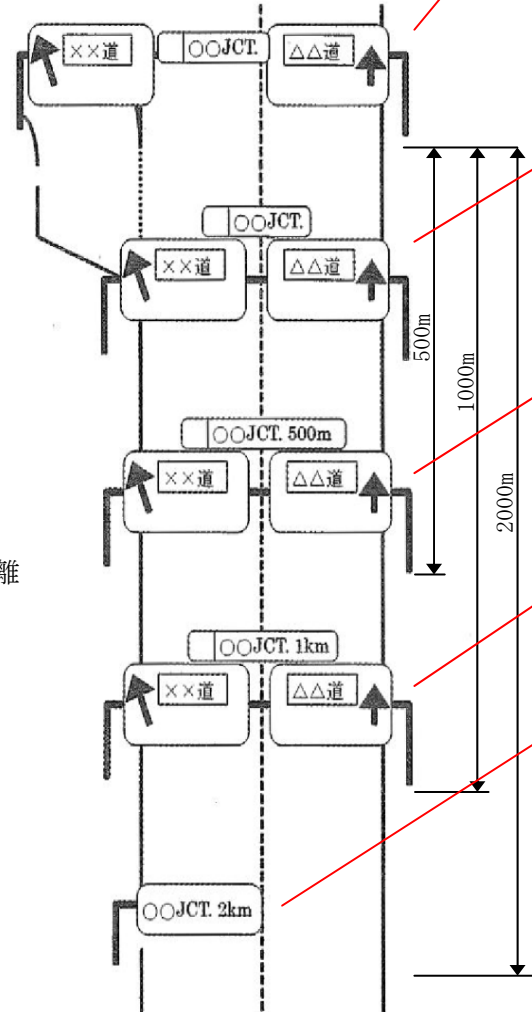
## ジャンクション案内標識

- ・ジャンクションの案内標識は、インターチェンジの出口案内標識と同様に一連の案内標識を設置している。
- ・ジャンクション番号、ジャンクション名称、接続道路名、接続道路の先の目標地名などを案内する
- ・ジャンクションの案内標識は、より目立つように、また、利用者が安全かつ確実に進行すべき方向に案内されるように、基本的に車線上のオーバーヘッド式で設置している。

- ジャンクション内分岐部  
(上段) 接続路線名  
(下段) 中間目標地、遠方目標地



- 本線分岐部  
(2枚の案内板の間) JCT番号、JCT名称  
(上段) 接続路線名  
(下段) 中間目標地、遠方目標地



- 行動点  
(最上部) JCT番号、JCT名称  
(上段) 接続路線名  
(下段) 中間目標地、遠方目標地

- 500m手前、1km手前予告  
(最上部) JCT番号、JCT名称、距離  
(上段) 接続路線名  
(下段) 中間目標地、遠方目標地

- 2km手前予告  
・JCT番号、JCT名称と距離を表示

- ジャンクション内分岐部



- 分岐部



- 行動点

- 500m手前予告



- 1km手前予告

- 2km手前予告

- 【図形型】
- ・四枝交差や他の連絡等施設が近接する場合などに用いる
- 「東北道」、「中央道」
- ・接続路線の先の遠方接続路線の表示
- 「鶴ヶ島IC」
- ・近接するインターチェンジ名称の表示

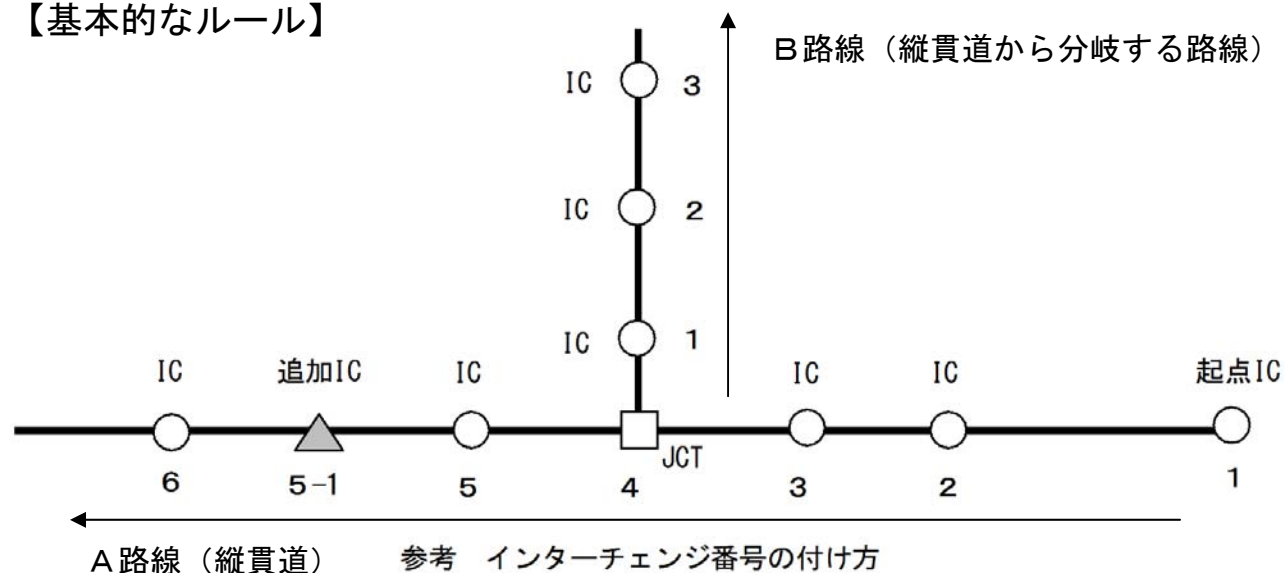




# インターチェンジ番号

- ・高規格幹線道路のインターチェンジ番号は、縦貫道（東北道、東名、中央道、名神等）については、起点から終点に向かって番号を付けている。
- ・縦貫道から分岐する道路の場合は、ジャンクションを起点とし、ジャンクションの次のインターチェンジを「1」として終点に向かって番号を付けている。
- ・ジャンクションについても番号を付けている。また、供用後の追加インターチェンジ・ジャンクションについては、直近の起点側のインターチェンジ番号に枝番号を付けている。
- ・平成 25 年度の標識令改正\*により、インターチェンジ入口手前の案内標識についてもインターチェンジ番号の表示ができることとされている。（\*平成 26 年 4 月 1 日施行）

## 【基本的なルール】



上信越道（下り）  
藤岡インターチェンジ  
分岐部の出口案内標識  
（番号 1）



関越道（下り）  
高崎玉村インターチェンジ  
500m 手前の出口案内標識  
（番号 9 - 1）



関越道（下り）  
藤岡ジャンクション  
2km 手前の案内標識  
（番号 9）



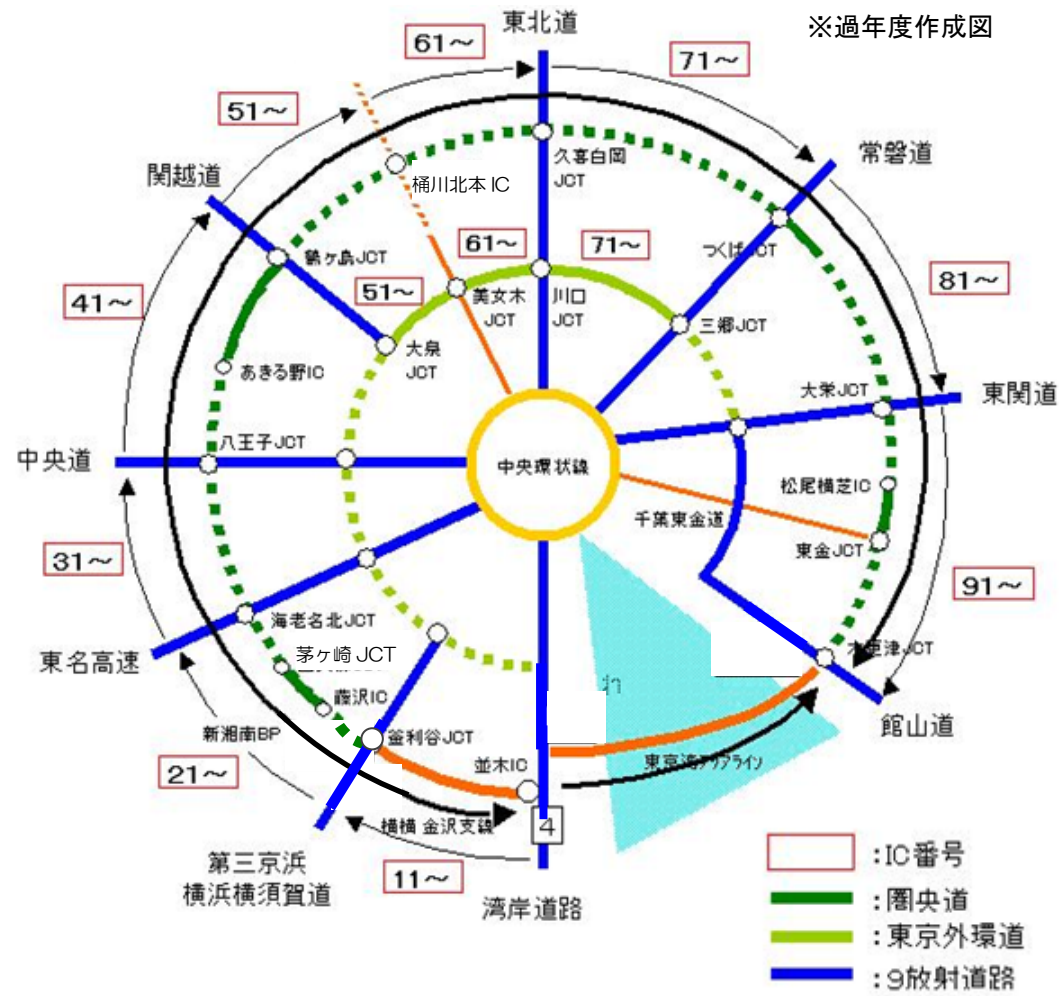
関越道  
本庄児玉インターチェンジ  
入口の案内標識  
（番号 8）





【外環道、圏央道のインターチェンジ番号ルール】

・外環道・圏央道のインターチェンジ番号は、接続する放射縦貫道ごとに10番単位で分割し、時計回りで順次番号を付けている。



圏央道（内回り）  
 坂戸インターチェンジ  
 1km手前の出口案内標識  
 （インターチェンジ番号51）

